

平成18年度 指定管理者モニタリングレポート

| | |
|-----------------|--|
| 施設名 | 四日市市知的障害者授産施設 共栄作業所 |
| 所在地 | 四日市市西日野町4070番地1 |
| 指定管理者 | 名称 社会福祉法人 四日市市社会福祉協議会 代表者 会長 品川 宏 住所 四日市市諏訪町2番2号 |
| モニタリングの実施方針・方法等 | 本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。 |
| 担当部課（問合せ先） | 保健福祉部 障害福祉課 TEL：059-354-8171 E-mail：syougai-fukushi@city.yokkaichi.mie.jp |

モニタリングの総合コメント

共栄作業所の管理運営状況については、知的障害者授産施設として、通所する知的障害者に対し自活に必要な訓練及び職業の提供を行うことにより、自立と社会参加を促進するという施設の設置目的を達成し、特定指定管理者として利用者への安心、信頼の維持と経費の削減も果たしています。また、施設の維持管理も適切に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。なお、障害者自立支援法の施行により障害福祉サービスが全般的に制度改正が行われた中、従来よりの運営経験から適正かつ柔軟な対応がなされました。

管理運営については、利用率も81.2%で、利用者に対し、定期的、継続的な通所を働きかけ、おおむね計画どおり運営されました。

業務内容については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務を適正に実施されました。

独自運営については、法人として従来培った経験を生かし、良好に運営されました。

経費については、人件費の削減及び委託業務を自前で実施するなど支出削減に努めるの一方、授産事業による収入の確保するなど、安定した財務状況にありました。

今後の業務改善に向けた考え方

今後の業務改善については、以下のとおり、市の運営方針を指導していきます。

- ・当施設の目的である知的障害者に自活に必要な訓練や職業を提供することで、自立と社会参加を促進するため、更なる対応がなされ、充実した施設運営がされること。
- ・事業の安定した継続と信頼の維持のため、職員の専門性をさらに高め、技術の向上を一層考慮されること。
- ・今後、障害者自立支援法の新体系への移行という課題があり、利用者やその保護者の現状とニーズの把握により一層努められること。
- ・ハード面では、障害者の方々が安全に利用できるよう引き続き維持管理に努められること。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

作業を通して集団の中で働く喜びを知り、適切な支援のもと豊かな生活経験の場を広め、思いやりのある真の人間として温かい心の育成と自立の道をはかるといふ、施設の目的に沿った支援方針に基づき適切に管理運営が行われていました。

施設運営や利用者への対応については、永年の実績により、障害者やその保護者から高い信頼を得た中で、公正に運用されていました。施設の効用については、従来どおりの障害福祉サービスを維持しながら、人件費を抑えるなどの効果がありました。また、指定管理者としての特性を生かし、法人が実施している各種サービスや関係団体と有機的な連携を図り、知的障害者授産施設として一定の成果がありました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

障害者施設として、18年度は障害者自立支援法施行により全般的な制度改正が行われた中で、社会福祉法人として永年培った経験により、適正かつ柔軟な管理運営が実施されていました。

特に、施設を利用している障害者の保護者の方々ときめ細かく連絡を取り、利用者一人ひとりに合わせた支援を行うとともに、利用者の健康や家庭の問題にも積極的に関与し、問題解決に取り組む姿勢が見られました。

また、当法人が実施するボランティア事業とも連携させ、地域やボランティアとの連携に努め、授産品即売会においては、参加ボランティアに対し障害者理解のための人権学習を実施するなど、公的施設としての社会的役割も果たしました。

給食においてリクエストメニューを実施するなど、施設運営について利用者の意見を取り入れる努力が見られました。

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、当施設の目的を果たすため適切に運営されていました。施設の維持管理についても、法人管理部門でも確認しながら、毎月担当課と連絡調整会議を開催し、課題を共有しました。

また、障害者自立支援法の施行に対応するための研修や人権研修の職場内研修の実施や、三重県知的障害者協議会などが主催する施設外研修にも参加をし、職員のスキルアップに努める姿勢が見られました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

受託金収入や、事業費や人件費など、施設管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理されていました。また、毎日の利用者の日課や年間行事、施設の保守点検等に関する書類もよく整理されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

日常から施設内を点検し、修繕箇所の早期発見と対応が適切に行われているとともに、避難訓練も火災・地震それぞれ定期的に実施されていました。また、利用者が自主通所をしていることから、利用者、職員の緊急連絡網を作成し、緊急時の帰宅方法の確認が行われていて、利用者の事情を踏まえた安全対策の対応がされていました。

社会性（環境等への配慮）

リサイクル解体作業を授産作業に取り入れ、日常的に環境問題を意識する配慮が伺われました。

施設内でイベントを開催し、地域住民にも参加いただいたり、反対に地区行事へ利用者を参加させるなど交流に努めていました。また中高生のボランティアの受け入れに努めるなど、広く社会との交流に心がけ実施されていました。

事業収支

経済性

事業収支について当初計画より人件費の支出が抑えられていましたが、全体的には適正な範囲内で管理されていました。永年の経験から、人件費を抑えながら、利用者の方々が満足のいく従来どおりのサービスを提供するなど工夫されていました。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務状況について財務諸表等を分析した結果、特に大きな課題や問題はないと判断しました。

社会的に歴史もあり、公平で信頼も高く、財政基盤も含め、非常に安定していると判断しました。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成18年度

| | | | |
|-------------------|--|---|--------------|
| 施設名 | 四日市市共栄作業所 | | 所管課:障害福祉課 |
| 所在地 | 四日市市西日野町4070番地1 | | 設置年月:昭和52年5月 |
| 設置目的 | 知的障害者授産施設として、通所する知的障害者に対し自活に必要な訓練及び職業の提供を行うことにより、自立と社会参加を促進する。 | | |
| 設置の根拠 (法令、条例等) | 知的障害者福祉法、四日市市知的障害者授産施設条例 | | |
| 施設の概要 | 設備の概要 | 敷地面積 (㎡) | 1,200.00 |
| | | 延床面積 (㎡) | 603.15 |
| | | 作業室、事務室、相談室、医務室、和室、会議室、食堂、厨房、洗濯室等 | |
| | 事業概要 | <p>知的障害者授産事業(定員37名)</p> <p>(1)授産活動 【受注作業】贈答品箱詰め、製品飾り付け、リサイクル解体作業、シールプレス作業 【自主製品作業】縫製、ぞうり編み、さおり織り作業</p> <p>(2)生活経験、自立促進活動 利用者自治会による一人一役活動(朝礼係、花壇係等) サークル活動(おやつ作り、ダンス、美術等) 一日外出 一泊社会体験 工場見学 職場実習 地域交流 ボランティア交流会</p> <p>(3)保健衛生・健康管理 医療相談 健康診断 身体測定</p> <p>(4)保護者・地域との連携 個別懇談・年度末懇談、「きょうえいつうしん」の発行</p> | |

2. 運営状況

| 項目 | 実施計画 | 実施内容 (事業報告書) |
|------|------------|-----------------|
| 開館日数 | 244日 | 244日 |
| 開館時間 | 8:30~17:00 | 8:30分~17:00 |

3. 利用実績

| 項目 | 実施計画 | 実施内容 (事業報告書) |
|--------|--------|-----------------|
| 延べ利用者数 | 9,028人 | 7,327人 |
| 利用率 | - | 81.2% |

4. 事業収支

(単位:円)

| 項目 | 実施計画 | 実施内容 (事業報告書) |
|-------|------------|-----------------|
| 指定管理料 | 63,170,000 | 63,170,000 |
| 自主財源 | 3,520,000 | 3,277,656 |
| 収入計 | 66,690,000 | 66,447,656 |
| 人件費 | 53,748,000 | 51,699,846 |
| 旅行交通費 | 470,000 | 258,735 |
| 研修費 | 10,000 | 0 |
| 消耗品費 | 349,000 | 434,346 |
| 器具什器費 | 220,000 | 12,800 |
| 印刷製本費 | 70,000 | 50,940 |
| 光熱水費 | 612,000 | 332,525 |
| 燃料費 | 26,000 | 36,809 |
| 修繕費 | 90,000 | 231,175 |
| 通信運搬費 | 250,000 | 224,127 |
| 業務委託費 | 380,000 | 532,450 |
| 手数料 | 0 | 61,635 |
| 損害保険料 | 120,000 | 41,050 |
| 賃借料 | 538,000 | 526,680 |
| 各所修繕費 | 150,000 | 360,855 |
| 諸会費 | 133,000 | 133,000 |
| 雑費 | 50,000 | 58,700 |
| 予備費 | 96,000 | 0 |
| 事業費 | 9,378,000 | 7,388,404 |
| 支出計 | 66,690,000 | 62,384,077 |
| 収支 | 0 | 4,063,579 |